

御朱印について

御朱印の由来は参詣者がお経・願文を書写して寺社に奉納した「証し」として寺社の名号を墨書し神印を戴いたことが起源とされております。それ故、お札と同様に尊く大切にされて参りました「奉拝」とはおまじり戴いた証しということです。御朱印とは参拝者の祈念、願いが神様に届けられた事の証しなのです。神様と皆様をむすぶ意義ある証しとして大切にお持ちください。

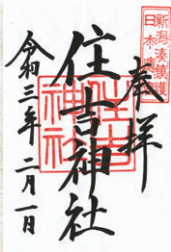
境内社の御朱印

各五〇〇円

白山神社



住吉神社



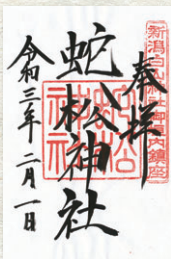
大祭 八月二十二・二十三日

黄龍神社



大祭 五月三日・十月十六日

蛇松神社



大祭 五月十八日

松尾神社



大祭 四月十六日・十月十六日

新潟城(白山)御城印

五〇〇円

新潟城は天正九年(一五八二)に新発田勝家により築城され、天正十三年(一五八五)に上杉景勝家臣宮島三河守により落城されました。遺構は残っていませんが、今の白山神社・白山公園付近にあったとされます。

期間限定の御朱印

各五〇〇円



紙でのお渡しになります。直接の記帳は出来ません。

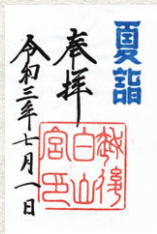
疫病退散(ヨゲンノトリ)

夏限定

ヨゲンノトリは幕末頃の加賀国霊峰白山に現れた双頭の鳥です。疫病の流行を予言し、自らの姿が厄除になると話したとされます。疫病除け、無病息災を祈念した証としてお持ちください。



七月一日(木)〜十二月まで



六月・七月・八月





白山神社 夏詣 期間限定の御朱印 各500円

白山神社では、6月～8月にかけて様々なおまつりを行なっています。
これらのおまつりを記念し、本殿の御朱印に開催中のおまつりの印が押されます。
同じ日に行っている御朱印であれば、複数選ぶことが出来ます。

半年詣り・茅の輪神事



6月30日・7月1日

七夕まつり



6月30日～7月18日

夏まつり



7月12日～7月18日

蓮まつり



6月30日～8月22日

結びの提灯まいり限定 御朱印

7月17日(土)・18日(日) 1,000円
午後6時～午後8時(最終受付)

結びの提灯まいり御朱印は全て紙でのお渡しです。
直接の記帳は出来ません。
※雨天時は特別御朱印のお渡しのみとなります。



七夕まつり特別 御朱印

七夕まつりの開催を記念して限定の御朱印を授与致します。



限定200枚 結びの短冊付

1,000円



限定2,000枚

500円

6月30日～7月18日限定

紙のみのお渡しです。直接の記帳は出来ません。
数に限りがありますので、無くなり次第終了致します。

子どもたちに10,000枚の
短冊を配りたい!

「七夕まつり」プロジェクト
クラウドファンディングに挑戦しています。

[返礼品の一例]



プロジェクト限定七夕御朱印



プロジェクト詳細、
ご支援はこちら。

6月27日(日)まで